Cente Technical Information

発行番号	001-0057	Rev	第1版	発行日	2011/07/25
題名	オープン中のUNICODE指定ファイルを削除・改名・移動できてしまう不具合について				
情報分類	技術情報				
適用製品	・Cente FileSystem Ver6.00				
影響API	fopen_uni, rename_uni, remove_uni, move_uni, chg_attr_uni, chg_tstamp_uni				
関連資料	なし				

【現象】
fopen_uni()でUNICODEフルパスを全て小文字で指定しファイルを開きます。
開いたままの状態で、このUNICODEファイル名の一部を大文字に変えて
remove_uni()で指定するとオープン中のファイルでは無いと判定し削除できてしまいます。

【原因】
半角UNICODE文字列の比較において、大文字と小文字を区別せずに2つの
文字列を比較していた為、誤った判定をしていました。

【回避方法】
■運用での回避方法
・オープン中のファイルに対して他のAPIからアクセスしないで下さい。
・UNICODEフルパスを作成する場合に大文字、小文字を混在して使わないで下さい。

■プログラム修正による回避方法
fs_string.c の fs_unicodecmp()に修正が必要です。

修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上